



磐梯山と猪苗代湖と鬼沼

平成 21 年 8 月 31 日
第 1 号

みちのく環境だより

環境省東北地方環境事務所 <http://tohoku.env.go.jp>

東北地域における環境問題の取組と東北地方環境事務所の活動内容を紹介しています。

所長から

7月の異動で仙台にまいりました。東北の国立公園などの美しい自然や貴重な野生動植物を保全するほか、地域の温暖化対策、廃棄物問題などに積極的に取り組んでいきます。自治体の皆さんや企業・NPOの方々との連携が重要だと考えています。着任以来、現場を直接見ることが重要だと思い管内を見て回っており、関係の多くの方々との意見交換を行っています。



私は、福島県の伊達市出身であり、高校1年の夏に自転車で5泊6日で東北一周をしました。旧保原町の実家を出て1泊目が平泉でした。金色堂のすばらしさや早朝に見た毛越寺庭園のすがすがしさは忘れられません。3日目に奥入瀬の渓流を上っていきましたが、本当にすばらしいところだと思いました。3泊目は十和田湖畔にテントで寝ました。その後は八郎潟の脇を南下し5日目に酒田に泊まりました。

仕事において東北勤務になったことを喜んでおります。東北の環境を保全するため、東北地方環境事務所の全職員とともに取り組んでまいります。

(東北地方環境事務所長 小林香)

秋田県新エネルギービジョン

秋田県は、新エネルギービジョンの策定に向けて、秋田県新エネルギービジョン策定委員会(以下「委員会」という。)を設置し、8月17日に初会合を行いました。

今回の新エネルギービジョンの策定は、風力・太陽光・小水力を重点項目として、県が特に推進すべき方向性を具体的に示すために行うものです。

県は、今後、基礎調査として、上記の新エネルギーの現状を把握するため、国内外の活用状況や技術開発等の動向、政策や支援制度等を調査する他、秋田県の自然環境等の地域特性や導入に際しクリアすべき規制等を調査するとともに、アンケートによる県民意識調査や小水力の賦存量に関する調査も行う計画です。

委員会では、この基礎調査結果を基に、これらの新エネルギーを導入する際の課題を整理し、事業採算性の検討を行いながら、具体的な導入に向けたアクションプラン(実施計画、推進方策)を今年度中にまとめる予定です。

福島県が猪苗代湖水質保全対策検討委員会を設置

環境省の全国湖沼水質ランキングで平成17年度まで4年連続水質日本一の湖沼であった猪苗代湖は、平成18、19年度は、大腸菌群数が環境基準を超えランキングの対象外となっていました。猪苗代湖及び裏磐梯湖沼水環境保全推進計画に基づく取組、猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会等の活動により、福島県が7月23日に公表した平成20年度の水質測定結果では、平成20年度は3年ぶりに大腸菌群数の環境基準を下回りました。(年最大値:平成18年度 9月2,200 MPN/100ml、平成19年度 9月1,300 MPN/100ml、平成20年度 10月490 MPN/100ml)

福島県では、平成22年までの現行の猪苗代湖及び裏磐梯湖沼水環境保全推進計画の見直し時期に当たり、各分野の専門家から、猪苗代湖の水質保全対策について提言を受けるため、筑波大学大学院の福島武彦教授(湖沼工学)を始めとする5人の委員による猪苗代湖水質保全対策検討委員会を7月28日に設立しました。

福島県生活環境部水・大気環境課では、平成22年5月までに最終報告を終え、新しい推進計画の検討に反映させたいとしています。



県民ボランティアによる猪苗代湖の清掃活動

環境省東北地方環境事務所

〒980-0014

仙台市青葉区本町3-2-23
仙台合同庁舎

電話:022(722)2870(代表)

FAX:022(722)2872

電子メール: REO-TOHOKU@env.go.jp

(リサイクル、有害廃棄物輸出入関係、地球温暖化対策、石綿健康被害等に関すること)

電子メール: TOHOKU@env.go.jp

(国立公園、エコツーリズム、自然再生、野生生物、外来生物等に関すること)

EPO東北

はじめまして！「東北環境パートナーシップオフィス Environmental Partnership Office Tohoku」愛称 EPO 東北(えぼとうほく)と申します。

EPO 東北は環境省と特定非営利活動法人水・環境ネット東北で協働して運営しており、今年7月で4年目となります。現在 EPO スタッフはじめ関係者のみなさまと共に作り上げる喜びと苦しみを味わいながら日々悪戦苦闘しております。EPO 東北は環境に関わるパートナーシップを支援する拠点となることを目的とし「ひと」と「人」とのネットワークづくりの推進や東北ならではの地域資源と新しい協働のスタイルを見出すことに力を入れております。

主な活動内容と致しましては ESD (持続可能な開発のための教育) 事業や環境政策提言の場づくり、その他生物多様性をテーマにした EPO サロンなどがあります。

詳しくは HP をご覧ください。
 (「EPO 東北スタッフ日記」というブログをはじめましたのでそちらもご覧頂ければと思います。)
<http://www.epo-tohoku.jp>



写真にございますのは EPO 東北の会議室です。こちらはオープンスペースとなっており、たくさんの資料が置いてあります。また平日で予約等のない場合は無料で会議室を貸し出しておりますのでご希望の方はお問い合わせください。では、今後とも EPO 東北をどうぞよろしくお願い致します！

職場紹介 ～環境対策課

皆様、こんにちは。環境対策課長の堀田と申します。

私ども環境対策課では、各種補助金等による二酸化炭素排出抑制対策への支援、地球温暖化防止の普及啓発、温室効果ガス算定・報告・公表制度に係る相談、環境教育リ-

ダー研修、環境カウンセラー研修、EPO 東北の設置運営、石綿健康被害救済給付の申請等の受付業務など、地球温暖化の防止や環境教育の推進等の環境対策に係る幅広い業務を、私を含め5人のメンバーで行っております。

東北地方における環境省出先機関として、環境省が行っています各種の環境対策の取り組みを現場で実践・推進していくとともに、地方公共団体の皆様を始め、各種環境関係団体等、関係の皆様との更なる連携協力を図らせていただきながら、東北地方における環境対策の向上に務めていきたいと考えております。

地方公共団体等の皆様も環境対策に係る事柄で何か不明・疑問な点がございましたら、遠慮なくご相談等していただければと思います。



東北地方環境事務所の業務予定(平成 21 年9月)

月日	時間	業務予定内容	場所等	担当課等
9.5	9:30～17:00	3R推進秋田大会	「アトリオン」(B1階・多目的ホール、イベント広場)(秋田市)	廃棄物・リサイクル対策課(前田)
9.5～9.6	10:00～16:00 9:30～15:30	地域循環型社会づくりシンポジウム(盛岡市3Rイベント併催)	「アイーナ」(4階・県民プラザ他)(盛岡市)	廃棄物・リサイクル対策課(佐々木)
9.11	13:30～17:00	平成21年度第1回不法投棄対策セミナー	仙台第2合同庁舎(2階・大会議室)(仙台市)	廃棄物・リサイクル対策課(前田)
9.28	13:30～15:30	パーゼル法等説明会	仙台第2合同庁舎(2階・大会議室)(仙台市)	廃棄物・リサイクル対策課(保科)

9.14	13:30 ~	石綿健康被害救済制度の認定申請・給付請求・受付業務等に関する説明会	ハーネル仙台 2階 松島	環境対策課 (原田)
9.6		井戸岳植生復元作業	八甲田山 (井戸岳)	十和田自然保護官事務所 (七目木)
9.21		秋田駒ヶ岳自然観察会	秋田駒ヶ岳	鹿角自然保護官事務所 (井出)
9.27		八幡平・茶臼岳縦走トレッキング	八幡平 ~ 茶臼岳	鹿角自然保護官事務所 (井出)
9.4 ~ 7		白神山地生態系モニタリング調査	白神山地	西目屋自然保護官事務所 (山崎)
9.12		白神山地合同パトロール	白神山地	西目屋自然保護官事務所 (山崎)
9.20	8:30 ~ 15:00	自然観察会「太平湖から小又峡の甌穴を訪ねる」 (森吉山野生鳥獣センター運営協議会主催)	太平湖グリーンハウス前 (北秋田市)	秋田自然保護官事務所 (畠山)
9.5	8:30 ~ 15:00	「猛禽類保護センター観察会 ワシタカスクール」 (猛禽類保護センター活用協議会主催)	猛禽類保護センター周辺 (山形県酒田市)	鳥海南麓自然保護官事務所 (大木)
9.5		自然観察会(ぐるっと浄土ヶ浜)	浄土ヶ浜(宮古市)	宮古自然保護官事務所 (平井)
9.5,6 9.19 ~ 21		飯豊連峰合同保全作業(登山道維持管理作業)	飯豊連峰 (梶川峰上部) (天狗の庭)	羽黒自然保護官事務所 (佐藤)
9.13		月山クリーン登山	月山	羽黒自然保護官事務所 (佐藤)
9.26,7		朝日連峰合同保全作業(登山道維持管理作業)	朝日連峰 (銀玉水)	羽黒自然保護官事務所 (佐藤)